

大矢好治顕彰会 平成15年度大矢賞受賞者

受賞者第57号

- 1、氏 名 市村 一雄 (いちむら かずお)
2、生年月日 昭和34年 8月
3、現 住 所 茨城県牛久市ひたち野東72-2 ウォーターレイ202

4、略 歴

- 昭和58年 千葉大学園芸学部園芸学科卒業
昭和64年 名古屋大学大学院農学研究科博士課程取得
科学技術庁科学技術特別研究員を経て
平成4年 農林水産省野菜茶業試験場花き部研究員
平成6年 同上 主任研究員
平成15年 (独)農業・生物系特定産業技術研究機構花き研究所生産利用部流通技術研究室長
現在に至る
農学博士 (名古屋大学)

5、業 績

(1) 論文

- ① 温度と硫酸アルミニウムがバラ切り花の品質保持に及ぼす影響
- ② バラ切り花における可溶性炭水化物の役割
- ③ 温度、8-ヒドロキシキリン硫酸塩およびスクロースがバラ切り花の品質保持に及ぼす影響
- ④ バラ切り花の花保ちの品種間差とそれに関与する要因
- ⑤ 可溶性糖質の不足はバラ“ソニア”切り花の品質保持期間が短い主要因

(2) 著書、雑誌、新聞

- ① 切り花の鮮度保持（筑波書房）
- ② 切り花の鮮度保持マニュアル（共著、流通システム研究センター）
- ③ 新編農学大事典（共著、養賢堂）
- ④ 実践花き園芸技術トルコギキョウ（共著、誠文堂新光社）
- ⑤ 新園芸学全編（共著、養賢堂）
- ⑥ 品質保持剤利用による品質保持対策（農耕と園芸）
- ⑦ バラ切り花の品質保持に有効な薬剤処理（農業および園芸）
- ⑧ バラ切り花における収穫後の生理機構（農業および園芸）